

各 位

平成 25 年 5 月 2 日

会社名 住友商事株式会社  
代表者名 取締役社長 中村 邦晴  
(コード番号 8053 東証第 1 部)  
問い合わせ先 広報部長 林 正俊  
(Tel: 03-5166-3100)

中期経営計画(2013 年度～2014 年度)に関するお知らせ

当社は、2013 年度～2014 年度の中期経営計画「Be the Best, Be the One 2014」を、添付別紙の通り策定しましたので、お知らせします。

以 上

## Be the Best, Be the One 2014(2013 年度～2014 年度 中期経営計画)

2013 年度～2014 年度の中期経営計画「Be the Best, Be the One 2014」(BBBO2014)の策定にあたり、当社グループでは、「創立 100 周年(2019 年度)に向けて目指す姿」(「目指す姿」)を掲げました。

## 創立 100 周年(2019 年度)に向けて目指す姿

～経営理念・行動指針をベースとして～

Be the Best, Be the One

- ◆「住友商事グループらしい」やり方で、「住友商事グループならではの」の価値を創造し、「さすが住友商事グループ」と社会に認められる企業グループを目指す。
- ◆健全な財務体質を維持しつつ、強固な収益基盤を構築し、一段高いレベルの利益成長を目指す。  
総資産:9～10 兆円 連結純利益:4,000 億円以上

BBBO2014 では、「目指す姿」の実現に向けた最初の 2 年間の中期経営計画として、「収益力を徹底的に強化し、一段高いレベルの利益成長へ踏み出すステージ」と位置付け、財務健全性を確保しつつ、強固な収益基盤を構築していきます。

着実な新規投融資の実行などを通じて、現在の収益の柱を更に太くしていくと同時に、中長期的に成長が期待できる、将来の収益の柱の育成に取り組みます。また、収益性・成長性の乏しいビジネスからの縮小・撤退にも継続して取り組み、ビジネスの新陳代謝を進めます。

さらに、当社グループの強み・機能を追求していくと同時に、社内外でこれらを結集し、総合力を発揮していきます。

BBBO2014 における定量目標・バランスシート計画は以下の通りです。

## ○定量目標

・連結純利益(注)	:	2013 年度 2,400 億円
		2014 年度 2,700 億円
・リスク・リターン	:	12%程度(各年度)
・ROA	:	3%以上(各年度)

注:「連結純利益」は、国際会計基準(IFRS)の「当期利益(親会社の所有者に帰属)」と同じ内容です。

## ○バランスシート計画(2 年合計)

		総資産
・新規投融資	:	7,500 億円
・資産売却・削減	:	△7,700 億円

以上

2013年度～2014年度 中期経営計画  
Be the Best, Be the One 2014

収益力を徹底的に強化し、  
一段高いレベルの利益成長へ踏み出すステージ

創立100周年(2019年度)に向けて目指す姿

一段高いレベルの利益成長

収益力の徹底強化

中長期視点に立った  
ビジネスの新陳代謝の促進

強み・機能の追求と結集

収益力を支える経営基盤

事業投資  
マネジメント力  
の強化

海外地域組織  
の基盤強化

財務健全性  
の維持

求められる  
人材の  
育成と活用

定量計画

(単位:億円)

	2013年度	2014年度
純利益	2,400	2,700
リスク・リターン	12%程度	
ROA	3%以上	

バランスシート計画 (2年合計)

(単位:億円)

	総資産
新規投融资	+7,500
資産売却・削減	△7,700
営業資産増減・その他	+1,500
ネット増減	+1,300

新規投融资計画 (2年合計)

(単位:億円)

	投融资額	重点分野
金属	800	鋼管事業
輸送機・建機	1,600	自動車事業
環境・インフラ	900	電力事業
メディア・生活関連	1,300	メディア事業、不動産事業
資源・化学品	1,900	資源・エネルギー上流事業
全社育成分野・地域	1,000	

全社育成分野 非在来型エネルギー周辺、リテール(アジア)、食料

全社育成地域 インド、ミャンマー、ブラジル、トルコ、サブサハラ(6カ国)